

## 令和6年度 中学校「理科」専門研修A 実施要項

1 目的 中学校で行われる発展的な観察や実験に関する知識及び実施に必要な手法を学ぶことで、生徒が目的意識をもって主体的に観察や実験を行うための授業を実践する指導力の育成を図る。

2 対象 中学校、義務教育学校、府立支援学校中学部の教員

募集人数 12名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	8月7日(水) 9:30~12:30	生物からの恵みと生物多様性の保全 〔講義・実習〕	大阪府立環境農林水産 総合研究所生物多様性 センター職員

4 会場 大阪府立環境農林水産総合研究所 生物多様性センター（寝屋川市木屋元町10-4）

京阪本線「香里園」駅下車、西へ約1,500m  
京阪バス「木屋元町」バス停下車、西へ約250m  
京阪バス「太間公園」バス停下車、北へ約650m

5 その他 (1) 受付は**15分前**から。  
(2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。  
(3) 自家用自動車・バイク等は研修会場に駐車できません。  
(4) 事前に準備しておく事項があるので、教員研修プラットフォームを必ず確認すること。

6 担当室 小中学校教育推進室

## 令和6年度 中学校「理科」専門研修A シラバス

3202

## 1 目的

中学校で行われる発展的な観察や実験に関する知識及び実施に必要な手法を学ぶことで、生徒が目的意識をもって主体的に観察や実験を行うための授業を実践する指導力の育成を図る。

## 2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期										○	○	○			
第2期										○	○	○			
第1期															
第0期															

## 3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	生物からの恵みと生物多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な生物の多様性に対する理解を深める。</li> <li>在来種、外来種、また生物多様性に与える影響について理解を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義や実習を通して、生物多様性の必要性和保全に向けての調査研究について理解を深める。</li> <li>身の回りの生物のつり合い、在来種や外来種について学ぶ。</li> <li>身近な生物の観察についての注意点を学び、実際に観察する。</li> </ul>	<b>準備物</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>汚れてもよい服装</li> <li>帽子等暑さ対策</li> <li>タオル</li> </ul> ※水分補給できる準備をしておくこと